

平成 25 年度第 5 回 産業応用部門論文委員会主査会議 議事録 (案)

1. 日時 平成 26 年 3 月 31 日(火) 14:00-15:30 (和英合同) 15:30-16:00 (和文)
2. 場所 電気学会 第 2~5 会議室
3. 出席・欠席者 (敬称略) :

○出席

森本 (編修長(和文)、東海大学)、大石 (編修長(英文)、長岡技術科学大学)、寺田 (副編集長、徳島大学)、綾野 (D1 主査、東京高専)、中沢 (D1 副主査、東芝、記録)、星 (D1 幹事、東京理科大学)、駒田 (D2 新副主査、三重大学)、熱海 (D2 新幹事、HGST)、野口 (D3 主査、静岡大学)、樋口 (D3 副主査、長崎大学)、廣塚 (D3 新副主査、中部大学)、森下 (D3 幹事、工学院大学)、山本 (D3 幹事、職業能力開発大学)、山本 (D3 幹事、明電舎)、坂本 (D3 新幹事、鉄道総合技術研究所)、叶田 (D4 主査、日立製作所)、浜松 (D4、D5 副主査、日本大学)、結城 (D4、D5 新副主査、東芝)、近藤 (D5 主査/D8 幹事、千葉大学)、市川 (D5 幹事、工学院大学)、古関 (D5 幹事、東京大学)、山中 (D5 幹事、東芝)、横山 (D6 主査、東京電機大学)、芳賀 (D6 幹事、長岡技術科学大学)、石川 (D7 幹事、東京電機大学)、久保田 (D8 主査、明治大学)、姉崎 (ゲストエディタ、沖縄高専)

×欠席

三野 (D1 新副主査、富士電機)、森實 (D1 幹事、大阪工業大学)、和田 (D1 幹事、首都大学東京)、伊東 (D1 新幹事、長岡技術科学大学)、高橋 (D2 副主査、香川大学)、内村 (D2 幹事、芝浦工業大学)、満倉 (D2 幹事、慶應義塾大学)、藤本 (D2 幹事、東京大学)、山本 (D3 幹事、鹿児島大学)、榎本 (D3 幹事、日立製作所)、真田 (D4 幹事、大阪府立大学)、宮武 (D4 幹事、上智大学)、高橋 (D4 新幹事、名古屋電機工業)、鈴木 (D5 幹事、筑波大学)、藤田 (D6 副主査、東京工業大学)、柴田 (D7 主査、成蹊大学)、藤本 (D7 副主査、横浜国立大学)、残間 (D7 幹事、千葉大学)、小坂 (D8 副主査、名古屋工業大学)、真田 (D8 幹事、大阪府立大学)、鳥羽 (D8 幹事、富士電機)

4. 提出資料

H25-5-0-1	平成 25 年度第 4 回 D 部門主査会議事
H25-5-0-2	平成 26 年度 D 部門論文委員会幹事団名簿
H25-5-1	電子査読システムの運用状況 (日本語論文誌)
H25-5-2	編修会議資料「電気学会論文等の査読結果報告要領」の一部改定について
H25-5-3	論文査読功労賞推薦候補

H25-5-4	D 部門論文賞推薦書 (D1) (D2) (D3) (D4+D5)
H25-5-5	平成 25 年度第 3 回産業応用部門役員会議事録 (案)
H25-5-6	平成 25 年度第 4 回産業応用部門論文委員会主査会議議事録案
H25-5-7-1	論文誌 D「半導体電力変換研究会」特集号査読状況
H25-5-7-2	論文誌 D「Okinawa 型ロボット組み込みサステイナブルシステム」特集号査読状況
H25-5-7-3	論文誌 D「産業計測自動制御,メカトロニクス制御」 特集号査読状況
H25-5-7-4	和文誌・英文誌 特集号発行予定
H25-5-8	論文委員候補者推薦
H25-5-9	二重投稿について

## 5. 議事

### 5.0 メンバー確認

資料 H25-5-0-2 に基づき、平成 26 年度幹事団メンバーの確認を行った。また出席メンバーはそれぞれ自己紹介を行った。

これに合わせて、平成 26 年度の主査会の主な役割分担が以下であることを確認した。

- ・ 2014 年産業応用部門全国大会 (東京電機大)
  - 論文委員長 : D5 近藤 (前) 主査
  - YPC : D4/D5 浜松主査
  - 意見交換会 : D3 樋口主査
- ・ 主査会議事録担当 : D1 三野副主査
- ・ HP 担当 : D2 駒田副主査
- ・ 研究調査委員会 : D3 廣塚副主査
- ・ 編修広報委員会 : D4/D5 結城副主査

### 5.1 電子査読システム運用状況 (報告)

資料 H25-5-1 に基づき、電子査読システム運用状況 (日本語論文誌) の報告があった。部門英文論文誌投稿件数についても、査読状況の説明があった。

### 5.2 査読マニュアルの一部改定について (報告)

H25-5-2 に基づき、査読マニュアル「電気学会論文等の査読結果報告要領」の一部を 2014 年 1 月 27 日の編修会議で改定したいとの説明があり、各部門に持ち帰って検討する旨報告があった。判定 C の際の判断基準に関する内容。D 部門の査読

者が主に参照する D 部門の査読マニュアルには、該当箇所は詳しく記載が既になされており、今回の改定は D 部門の査読者にとってあまり影響のないものである旨のコメントがあった。

#### 5.4 論文査読功労賞の選考について（審議）

H25-5-3 の資料に基づき論文査読功労賞推薦候補者に関する審議を行った。審議の結果、候補者 3 名全員を論文査読功労賞に推薦することが承認された。

#### 5.5 D 部門役員会議事について（紹介）

H25-5-5 により、平成 25 年度第 3 回産業応用部門役員会の議事内容が紹介された。

#### 5.6 前回議事録の確認（ここから和文主査会）

H25-5-6 の資料に基づき、前回議事録案が提示された。一部の誤字を修正することを条件に承認された。

#### 5.7 D 部門論文賞推薦について（審議）

H25-5-4 の資料に基づき D 部門論文賞について審議を行った。D1、D2、D3、D4/D5 の 4 分類で、各グループの審議基準に従ってそれぞれ 1 件候補が推薦され、審議の結果、全 4 件の推薦が承認された。

#### 5.8 論文誌特集号の査読状況について（報告）

H25-5-7-1 に基づき、「半導体電力変換研究会」特集号の査読状況報告があった。10 月 20 日までに最終原稿入稿が必要で、査読を急がなければいけない。査読スケジュールを明確化して査読依頼するなど対応している旨報告があった。

H25-5-7-2 に基づき、「Okinawa 型ロボット組み込みサステイナブルシステム」特集号の査読状況報告があった。査読投稿状況が芳しくなく、投稿締切日を延長して何とか特集号が組めるように進める旨報告があった。

H25-5-7-3 に基づき、「産業計測自動制御、メカトロニクス制御」特集号について報告があった。現状投稿状況は芳しくないが、例年の実績からは集まるはずである旨、急きよ代理報告があった。

#### 5.9 和文誌・英文誌 特集号発行予定（報告）

H25-5-7-4 に基づき和文誌・英文誌特集号発行予定が報告された。5.8 でゲストエディタからの報告が準備されず、急きよ代理報告を依頼したことに端を発して、現在論文募集中の特集号のゲストエディタの確認が行われた。その上で、ゲストエ

ディタは特集号提案時から完了まで、主査会で査読状況および進捗が芳しくない場合にはそのリカバリ方策も含めて報告することを徹底するように、あらためて森本編修長から念押しがあった。ゲストエディタがやむなく欠席する際は、必ず代理出席を依頼することも付け加えられた。ゲストエディタの役割について再確認してゲストエディタに渡すべきとの意見が出され、役割が記載された文書を探してまずは主査会メンバに提示する（森本編修長）。

#### 5.10 論文委員候補者について（審議）

H25-5-8に基づき、新たに論文委員になっていただく候補者2名について推薦があり、審議を行った。審議の結果2名とも論文委員になることが承認された。

#### 5.11 二重投稿論文について

H25-5-9に基づき、二重投稿の疑いがある論文について、二重投稿にあたるか審議を行った。審議の結果、論文委員会名で著者にレターを送り、2論文の相違点を回答いただき、相違がない場合には取り下げなどの処置をとるようお願いすることとした。結果は、次回主査会で報告されることとなった。

#### 5.12 次回開催日

2014年6月3日（火）13:30－15:30

（偶数月の第一火曜日を基本とする。）